

2024年6月4日
SOMPOひまわり生命保険株式会社

禁煙推進企業コンソーシアム主催「2024年世界禁煙デーイベント」に協賛

SOMPOひまわり生命保険株式会社（社長：大場 康弘、以下「当社」）は、2024年5月31日の世界禁煙デーに開催された禁煙推進企業コンソーシアム・東京都医師会主催のオンラインイベント「『2024年世界禁煙デーイベント』～健康行動と禁煙推進を先進企業から考える：医療エビデンスから企業事例まで～」に協賛しました。

1. 「世界禁煙デー」について

喫煙が健康に与える影響は大きく、また、受動喫煙の危険性やニコチンの依存性も踏まえると、喫煙習慣は個人の嗜好にとどまらない健康問題となっていることから、生活習慣病を予防するうえで、たばこ対策は重要な課題です。世界保健機関（WHO）は、昭和45年にたばこ対策に関する初の世界保健総会決議を行い、平成元年には5月31日を「世界禁煙デー」と定め、喫煙しないことが一般的な社会習慣となることを目指した「たばこか健康かに関する活動計画」を開始しました。厚生労働省においても、平成4年から、世界禁煙デーに始まる1週間を「禁煙週間」として定め、各種の施策を講じてきました。

※参考：厚生労働省ホームページ

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000202210_00014.html

2. 禁煙推進企業コンソーシアム「2024年世界禁煙デーイベント」

禁煙推進企業コンソーシアムは、会員企業間での情報共有や情報発信を通して、「がん対策推進基本計画（第3期）で掲げられている国の目標である「2022年度の喫煙率12%」達成を共通の目標としています。

当社は発足当初から本コンソーシアムに参加しており、5月31日に開催されたイベントでは当社執行役員CHRO人財開発部長の野田が登壇し、当社の人事戦略や禁煙推進について、また人財開発部健康経営グループの北城より当社の禁煙施策について説明しました。

※禁煙推進企業コンソーシアム：<https://kinen-support.com>



（野田講演コメント）

<当社の禁煙推進について>

当社は社員想いでハートフルな企業風土をもとに、喫煙者を悪者にするのではなく、非喫煙者も一緒になって支えあいサポートする禁煙推進を進めています。

3. 当社の禁煙の取組みと今後について

2016年度の禁煙治療費補助に始まり、就業時間内禁煙や非喫煙者採用などの取組みを段階的に行うことで、当初20%以上であった全社員の喫煙率が2024年3月時点で6.9%まで減少しました。2024年度中の喫煙率5.0%以下の達成に向け、引き続き啓蒙活動や喫煙者への禁煙サポートを行い、「健康応援企業」として、安心・安全・健康な社会の実現に貢献してまいります。

以上

【参考】 当社の禁煙の取組みについて

2016年4月	・健康保険組合による禁煙治療補助の導入
2016年8月	・週1回の禁煙DAYの導入
2017年8月	・全国の営業拠点を含む当社占有スペース（社有車含む）を館内終日禁煙化
2018年2月	・社員向け禁煙セミナーの実施
2018年8月	・北京で開催された世界保健機関（WHO）「Revolution Smoke-Free（禁煙革命）」へ参画
2018年10月	・役員・部室長、就業時間内禁煙開始 ・禁煙カウンセリングのホットライン設置
2019年4月	・全社員、就業時間内禁煙開始 ・2020年4月入社対象新卒採用の募集要項：「非喫煙者もしくは入社時点で喫煙されない方」を明記 ・執行役員が就任を承諾する際に署名する「執行役員就任承諾書兼誓約書」に職務執行中の禁煙含む健康経営の率先垂範を明記 ・『禁煙推進企業コンソーシアム』への参加
2019年7月	・社内の喫煙者向けに禁煙状況の進捗確認や保健師による個別相談等のサポートを開始
2019年10月	・日本における禁煙革命発足式「禁煙革命～健康経営は禁煙から～」へ参加
2020年11月	・『コロナ禍における働き方への対応と禁煙推進』へ協賛・参加
2021年5月	・厚生労働省スマート・ライフ・プロジェクト「世界禁煙デーイベント2021」へ参加
2021年5月	・禁煙推進企業コンソーシアム「禁煙白書2021 初公開！企業の禁煙推進実態とノウハウを知る」へ参加
2021年8月	・禁煙推進ポスターの社内配布・掲示
2022年8月	・禁煙推進企業コンソーシアム「企業の人的資本投資と禁煙推進」へ参加
2023年4月	・全社員就業時間内禁煙を就業規則にて明文化

全社員における喫煙率の推移

